

どさんこパワー・ 令和7年度 神山児童館だより 2月号

2月、寒さがいちだんときびしくなってきました。2月は昔、「梅見月（うめみづき）」「木の芽月（きのめづき）」などともよばれていました。日本の暖かい地方では木の芽がかおを出したり、梅が見ごろを迎える春の季節です。北海道とはだいぶ季節感がちがいますね。

児童館の2月、ダンスや卓球教室、遊びの広場「運動あそび」など、冬でも体を動かす機会を設けていますので、ぜひ足を運んでください。その他、ボードゲーム、カードゲーム、ぬり絵などの室内あそび、図書室での学習や読書もできます。みなさんの来館をお待ちしています。

2月の行事予定	
1 日	休館日
2 月	職員会議(9:00~) 安全点検日
3 火	
4 水	中高生 T (17:00~19:00)
5 木	
6 金	野又学園児童館職員研修(9:00~) *午前中臨時休館
7 土	
8 日	休館日
9 月	
10 火	
11 水	建国記念の日（休館日）
12 木	経営会議 3 (9:30~)
13 金	ダンス C (15:15~16:00)
14 土	
15 日	休館日
16 月	
17 火	
18 水	中高生 T (17:00~19:00)
19 木	卓球教室⑥ (15:15~16:00)
20 金	遊びの広場⑪「運動遊び」 (10:30~11:30)
21 土	
22 日	休館日
23 月	天皇誕生日(休館日)
24 火	
25 水	中高生 T (17:00~19:00)
26 木	ひな祭りタイム (~3/3まで)
27 金	第4ブロック厚生員会議 (13:00~) ダンス C (15:15~16:00)
28 土	

3月の主な行事予定

- 7日 (土) 卒業おめでとう会
- 13日 (金) 遊びの広場⑫
- 18日 (水) 空手教室⑥
- 20日 (金) 春分の日
- 21日 (土) チャレンジ発表会

お話の会の日程

2月のお話の会の予定は、館内掲示 又は配布物にてご確認下さい

遊びの広場⑪「運動遊び」

広いゆうぎしつで、とんだり、はねたり、走ったり…おもいっきりからだをうごかして、あそびましょう。どうしても冬はお家にこもりがち。お家の人はお友だちと、寒さに負けず、元気いっぱい、うんどうをたのしみましょう。



今月のおすすめの2冊

『わたしたちのトビアス』 年長～小・中生向け

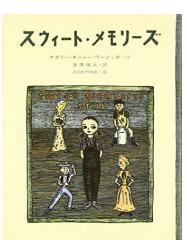
スペドベリー家の5番目として生まれた男の子・トビアスは障がいをもっていた。染色体の数が多い「ダウン症」だ。両親はトビアスのことを家族に語り、施設にあずける相談をするのだが、兄弟は…



『スウィート・メモリーズ』 小高～中学生向け

ひっこみ思案の女の子シェルビーは、たんじょう日におばあちゃんから旧式のカメラをもらった。(ほんとは自転車がほしかった)

でも、そのカメラによって二人の絆は日に日に強くなっていく。そんなある日、おばあちゃんの家が火事になり、すべて失ってしまう。シェルビーは、絵を描くことで、おばあちゃんを慰め、励まそうと考えた。



やってみよう、あたまのたいとう

問1：1、1、1 この食べ物ってなあに？

問2：ありさんは何回、お礼をしますか？

(答) 問1：サンドイッチ(1が3度あるから)

問2：10回(ありが、とう=10だから)

歌って、おどって、サンタさんも来たよ～クリスマス会

12月20日のクリスマス会は、140人を超える方に参加していただきました。オープニングは、もう恒例になった赤川中学校の吹奏楽部の演奏でした。「ジングルベル」など、おなじみの曲が披露されて、まず会の雰囲気をつくってくれました。続いてウクレレクラブの、「カントリーロード」「ジングルベル」が流れました。「ジングルベル」は後半部分をみんなで歌い、会場全体が一つになりました。ダンス部の発表も、リズムに乗ったかわいい振り付けで、おおいに会場を盛り上げてくれました。



後半は、みんなで歌をうたったり、サンタさんからプレゼントをもらいました。

サンタさんへの質問コーナーでは、「なぜ、勝手にお家に入つても捕まらないの?」「プレゼントの予算はどのくらいですか?」などの難問もあり、サンタさんの困ったようすも見ることができました。今回も赤川中学校のボランティアやKCC（神山児童館子ども会議）の協力もあって、一体感のある楽しい会となりました。ご協力、ご参加、ありがとうございました。来年は、参加者といっしょに楽しめるゲームなども取り入れる予定ですので、また、みんなでクリスマスを楽しみましょう。



1月31日(土)は節分豆まき会

日本では昔から1年を4つに分け、春・夏・秋・冬と名付けています。その季節のはじまる前の日を「節分」といいます。特に冬から春に変わる時期は病気や災害が多く、それを「鬼」に見立てて追い払おうとしたのが春の節分といわれています。今では、この春の節分だけを「節分」として豆まきなどの行事が行われています。神山児童館では、1月30日(土)に「節分豆まめまき会」を行います。節分のお話を聞いたり、豆まきをします。途中、ホンモノ?の鬼も登場するかもしれませんので、楽しみにしていて下さい。



豆まきは、悪い「はやりやまい」(コロナなどの伝染する病気)や、わざわい(地震や水害などの災害)を追い払うとともに、自分の中にある悪い鬼(いじわるな鬼、よわむしな鬼、なまける鬼など)も追い出して、すっきりした春を迎えるんですね。みなさんのご参加をお待ちしています。



わすれもの、引き取って！

玄関入って右側の棚に、これまでのわすれものをなうべていますが、なかなか引き取りに来くる人がいません。



パーカーやうわぐつ、帽子、時計ジャージの下、ネックウォーマー、水筒…たくさんのわすれものたちが、持ち主が現れて引き取ってくれるのを待っています。

半年以上も引き取られないわすれものについては、近々、児童館の方で処理させていただきますので、ご了承下さい。お心当たりの方は、児童館職員におたずね下さい。

児童館の名前が変わります

1月20日から「函館市神山児童館」が「どさんこパワー・神山児童館」という名前に変わります。これは、ネーミングライツという制度を活用したもので、ネーミングライツとは、公共施設などに名前をつけられる権利のことで、定められた金額を支払うことで名前をつけることができます。「札幌ドーム」が「大和ハウス プレミストドーム」に変わったのがその例です。



「どさんこパワー・神山児童館」という名前は、池見石油という会社がネーミングライツを獲得し、命名しました。

これから、封筒の差し出し名やおたよりのタイトルなどにも新しい名前が使用されますので、ご承知おき下さい。